

## 秋の夜空を彩る花火

10月14日、宮ヶ瀬湖畔園地内で宮ヶ瀬ふるさとまつり花火大会が開催されました。これは8月に開催予定でしたが、台風の影響により、延期していたものです。当日は、約10,000人の観覧者が会場に訪れ、宮の平特設ステージでは、ダンスパフォーマンスなどが催され、賑わいを見せました。花火大会には、およそ2,000発の花火が宮ヶ瀬の夜空を彩り、周囲からは歓声が上がっていました。



## アップダウンを乗り越えた先の達成感

11月5日、宮ヶ瀬湖周辺道路および宮ヶ瀬湖畔園地で第36回清川やまびこマラソン大会が開催されました。

ハーフマラソンは5年ぶりの開催となり、大会当日は、村内外の大人から子どもの424人が参加。ハーフでは宮ヶ瀬レイクロードをコースとしており、アップダウンが激しいハードなコースですが、ランナーたちはそれをも楽しみながらタイムを競い合いました。

ハーフ一般男子(49歳以下)の部で、村内事業者の株式会社山善に所属の三浦光司さん(23)が優勝を納めました。三浦さんは高校生から長距離走を始め、毎日10~15kmを走るトレーニングを重ねており、本大会には初めての参加でした。三浦さんからは「初めての参加で、アップダウンがきついコースでしたが、宮ヶ瀬の景色を楽しみながら走ることができました」と優勝の喜びを語りました。



# リレーエッセイ



谷太郎の岩澤克美さんからバトンを受けました岩澤琴美です。

出身は愛知県岡崎市。夫の地元である清川村に越して3年が経ちました。

はじめて自分の庭を持ち、ピンコロ石で花壇を手作りしたところから、私のガーデニングライフが始まりました。

ガーデニングの魅力は、一生懸命お世話をして育っていく過程だったり、美しい花を見れた時の達成感だったりしますが、いつも上手くいく訳でもなく、それもまたガーデニングの面白さではないかと思っています。

休日は庭で過ごす事が多くなり、山からの風を感じながら土を触り、鳥の声を聞きながら花の香りを嗅いだりして、今は、私にとって大切な癒しの時間になりました。

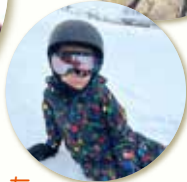
次のバトンは、いるだけでその場が明るくなる、元気印の御門の下嶋幸穂さんです。



いわさわ ことみ  
岩澤 琴美さん(写真右)  
(谷太郎)



## すこやか



なかにし  
**中西**

あらた  
**新**さん 7歳

お父さん 貴英さん  
お母さん 直子さん 自治会(柳梅)

にいに、大好っ子。海や雪山やバスケ…いつの間にか上手になっている新が、家族全員大好きです。  
父、母、ににより

## きよかわっ子



しおた  
**塩田**

えいた  
**詠汰**さん 7歳

お父さん 哲裕さん  
お母さん 摩耶さん 自治会(谷太郎)

いつも笑顔で元気な詠汰、これからも元気で明るい詠汰でいてください。  
パパとママより